

2024年1月5日

各位

会社名 Delta-Fly Pharma株式会社
代表者名 代表取締役社長 江島 清
(コード:4598 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部門担当 黒滝 健一
(TEL:03-6231-1278)

2024年 社長年頭挨拶
(DFP-10917 及び DFP-14927 に関するお知らせ)

2024年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年は当社各パイプライン開発を鋭意進めてまいりました。今年も当社パイプラインの研究開発に尽力し、がんで苦しんでおられる患者に希望の持てる年にしたいと思っています。

以下に DFP-10917 及び DFP-14927 に関する状況と方針をお知らせします。

- ・ 末期の急性骨髄性白血病患者が対象の DFP-10917 の米国での臨床第 3 相比較試験に関しては、引き続き中間解析作業中です。
- ・ 末期の急性骨髄性白血病患者が対象の DFP-10917 とベネトクラクス(VTX)との併用療法に関する臨床第 1/2 相試験を米国で立ち上げ検討中です。
- ・ 急性骨髄性白血病の実験動物モデルを用いた DFP-10917 とベネトクラクス(VTX)との併用の発明に関して、日本や台湾に次いで、米国でも特許が成立しました。
- ・ 末期の急性骨髄性白血病の患者が対象の臨床試験を目指して、実験動物モデルを用いた DFP-14927 の薬効試験を、米国の主要大学で実施中です。
- ・ 末期の固形がん患者が対象の DFP-14927(DFP-10917の4本鎖のPEG共有結合体)の米国での臨床第 1 相試験に関しては終了(安全性が高く、延命効果を複数例で確認済み)し、次のステップ(臨床第2相試験相当の拡大試験)への移行に先駆けて、DFP-14927 を投与したがん患者の腫瘍内のDFP-10917(活性本体)の濃度測定の作業中であり、ADC(抗体医薬複合体)と同等の薬物送達システムとしての可能性を見極めていきます。
- ・ VTX の PEG 共有結合体と DFP-14927 の発明に関しては、全世界で特許成立済みであり、欧米のがん専門誌にも論文が掲載済みです。

※ Eur J Pharmacol 2023, Jul 5; 950: 175758.

<https://doi.org/10.1016/j.ejphar.2023.175758>

以上